

滝川E・学院入校式

滝川社長「夢と希望に燃えて」

滝川エステティック学院では、四月五日、銀座本校において、93「シテスコ・インジャー」ナショナルエステティシャン養成コースと「本科ビューティセラピストコース」の合同入校式を挙行政した。

入校式に出席したのは、シテスココースが一八名(うち男子二名)で、本科コースが八名だった。



川見「社長(日本エステティシャン協会常任理事)は、エステティック業界は、社会の人々から大きな期待がかけられている業界である。その期待に応えるためには、正しい普及への努力が必要だ。教育の重要性が改めて見直されている。学院の目的は信頼されるエステティシャンを養成することによって業界の発展に寄与することである。

滝川エステティック学院顧問、湯浅正治氏(エステティシャン協会理事)がお祝いの言葉を述べた後、新入生を代表して鈴木千景さんが「信頼されるエステティシャンが指し、理論と技術を一生懸命学びます」とさわやかに決意を誓った。

同学院シテスココースの

受講生は今年が二期生になるが、高校または専門学校卒の卒業生が全体の五〇%を占め、残り半分は転職希望組。一現在の確実な収入を捨て、先行投資をしよという意欲は新しい傾向です」と、同学院の滝藤安彦次長。健全なエステティックビジネスの普及に、国際的レベルのエステティシャンは大きな戦力となる。また二六名中たった二人の男性は共に家がサロンを経営している。本人もエステティシャンを希望するといふもの。

シテスココースは、シテスコ本部が規定している二〇〇単位以上の授業を実施して合格者が卒業と同時に国際試験を受験することができ、合格すると六〇時間の実習を経て、権威あるシテスコの国際免許が交付される。

入校式のおとほ早速、滝川(株)エステティック事業部取締役



若年層にも着目

「米・仏の製薬会社勤務後、一年近くアジア諸国を旅行した。若い時は、国際ビジネスも学んだこともあり、日本人の従業員たちと一緒に働く上で役に立つて



います」

ポール・A・シユワム社長は、アジア諸国で一年近くの放浪と充電のおとコンサルティングを設立。米企業の海外進出を三年ほど手伝った。その後、「アメリカン・ホーム・プロダクツ社(AHP)」からスカウトされ、三年前の一九九〇年十二月にアメリカン・ドラッグ・コーポレーションに責任した。

その年の脱臭剤市場は一九九〇年が七、シエラ拡大については、

役定由力部長(日本エステティシャン協会理事)による「エステティック概論」の講義が始まった。

なお、「シテスコ・インジャー」ナショナルエステティシャン

高品質のクレンジング

レブロンのアルティマII

年間2億円を予定

レブロン(株)は、四月十四日から「アルティマII アンダーレスベジヤリス」として、クレンジングアイテム二点を新発売する。商品は、肌に負担をかけずに早くメイクアップを落とす「メークアップリムーバー」「アルティマII ザメークアップリムーバー」(一八〇円)と「メークアップリムーバー」(一八〇円)の二品は、スキンケアの原点ともいえる。スキンケアの原点ともいえる。スキンケアの原点ともいえる。



既存広告からの脱皮をはかっている。これまでは脱臭剤そのものへのPRが主流を占めたが、最新の広告では二十代的美人モデルが猫のヘアスタイルに扮して、「人間だって、五百万個の嗅覚細胞を持っている」というコピーは、これは、犬、猫の嗅覚には及ばないこと、猫の今回はこれをユモラスに表現した。キャッチコピーの脇には、脱臭剤知識欄に「化学でできた脱臭剤はいろいろあるけど、オールマイティな脱臭力は天然活性成分だけ。ニヤンとものしい除菌脱臭剤」と落着け付けている。「キムコ」ブランドは、主婦の八〇%は認知率があるぞうだ。あとの二〇%が

マックスファクターでは五月二十一日より、手頃な価格でSK-II(ヒチラ)の優れたトリートメント効果を試せる「SK-II トライアルセット」を発売する。脱臭剤「プレセント」のほうも用いている。

SK-IIは一九八〇年に発売して以来、その優れたトリートメント効果で好評を博して

さえた高品質なこの二品は、それぞれ三、五〇〇円というリーズナブルな価格です。アルティマIIを知ってもらい、使ってもらうきっかけとしてぜひおすすめしたいアイテムと同社は推奨している。

クレンジング(メークアップリムーバー)は、従来の洗い流すタイプでは、さっぱりとした使用感のある分、汚れがおちにくいなどの欠点があった。構想を練っている。「全国展開したり、マーチャントインテックするのは大きなビジネスになりそうだし」と希望に燃えている。

シユワム社長は、盛り上がった胸の筋肉、つやのいい顔色に健康そのものだ。父親(弁護士)が過労死したのを見て、健康維持のため週二〜三回、重量挙げで汗を流す。「スポーツ好きだから、青山のスポーツクラブには、今アメリカで流行っているローラーブレッド(車輪が付いているローラースケート)でぶっ飛ばして行きたい」。

ポール・A・シユワム社長